

第25回 三世代輪投げ大会

スポーツ振興会
安 千代美 記

自治会・スポーツ振興会・社協西中根支部主催の輪投げ大会が2月7日(日)一中コミセンで157名参加して盛大に開催された。当大会はふれあいの輪を広めることを目的に三世代地域の皆さんと一緒に楽しめ。

毎年恒例の行事です。競技終了後、懇親会に移り、おにぎり・豚汁等で昼食をとりながらチームの紹介や表彰式を行い、有意義な一日を過ごしました。



大会結果

団体の部: 優勝 4-2まもるーム 650点; 2位 松ちゃんチーム 573点; 3位 柴ちゃんチーム 543点
個人の部: 優勝 工藤 寛168点 ; 2位 清水 操158点 ; 3位 落合一郎 157点



団体優勝の4-2まもるチーム



個人優勝の工藤寛さん

第2回 西中根写真展

第2回写真展を6月4~5日の2日間開催することができました。出展者は宮下尊臣、太田均志、酒井正志、土屋公人、佐竹功三、神原勝也の6名で25点の作品を飾ることができました。会場には、西中根ジュニア一生花教室の作品5点と皐月愛好家の作品2点を会場センターに展示して頂き、会場が明るく、皆さんから好評を博しました。ご協力ありがとうございました。

来年の第3回には今回以上に充実した作品を展示したいと思っています。皆さまからの出展は大歓迎です。来年に向かって準備して下さい。



六美会活動紹介

海野 吉輝 記

六美会では、地域で生きがいのある毎日をすごせるよう、スポーツ大会(市長杯、高ク連会長杯)、研修旅行、趣味・教養学習活動、環境美化奉仕活動(墓地清掃、地域清掃)、いきいき健康体操などの活動を行っています。

今年前期の主な活動では、2月16日の囲碁大会で井坂武氏が優勝し、安和男氏が準優勝しました。5月18日の高齢者スポーツ大会では約600名が参加し、高ク連会長杯グランドゴルフ部門で黒田恵美子氏が準優勝するなど、皆様それぞれ本領を発揮され活躍しました。また、6月12日の一中地区三世代交流スポーツ大会では輪投げ部門で準優勝するなど、普段の練習成果が発揮できました。

5月30日～31日、一泊二日の研修旅行(20名参加)は福島県棚倉町にある山本不動尊靈窟を参拝した後、常陸太田市折橋町に宿泊という行程で、会員相互の親睦を深めることができました。

7月7日、環境美化奉仕活動の一環として墓地清掃を行った後、婦人会ご招待のふれあい会では、婦人会の皆様の心のこもった料理とおもてなしに感謝しつつ、楽しい交流の場となりました。各種行事を通してつながり続けることの大切さを感じました。



【準優勝】黒田恵美子さん



山本不動尊靈窟参拝



三世代交流スポーツ大会

女性セミナーの活動

伊藤 昭子 記

- 1月11日：「第21回どんど焼き」を開催
- 1月15日：「年初め顔合わせ会」 食事をしながら懇親を深めた (遊食亭)
- 1月29日：「ひたちなか市女性学級連絡協議会研修会（元気アップ体操）」 (田彦コミセン)
- 2月19日：「27年度ふれあい音頭講習会閉級式」 (1中コミセン)
- 2月20日：「第25回芸能音楽祭」 ふれあい音頭発表 (文化会館)
- 4月15日：「28年度開級式」・講演会「減塩と生活習慣病について」 講師：市健康推進課 管理栄養士
- 5月24日：チューリップ・水仙の球根掘り作業と土づくり (フラワーロード)
- 5月27日：「移動研修」 (カゴメ茨城工場と筑波宇宙センター)
- 5月31日：マリーゴールド500本植付作業 (フラワーロード)
- 6月17日：「手芸教室」 クリップネコ作り
- 6月26日：「歩く会とアジサイ見学」 (涸沼自然公園)



涸沼涸沼アジサイ公園にて参加者全員集合



涸沼公園・太陽の広場で元気アップ体操



研修露光；ガゴメ工場見学



手芸教室: 可愛いクリップねこの完成

活躍するヘルスバレーボール

高野 佳代 記

5月の一中地区大会で、昨年に引き続き見事優勝。週2回の練習のタマモノ。父親やお爺ちゃん、母親、の練習に付いてきた子供たちがいつの間にか力をつけ、市内の女子の大会で優勝してしまいました。



西中根ソフトボールクラブ戦績紹介

川又 吉次 記

2016年シーズン前半、3つの大会に出場した。一中学区大会は2戦2敗、春季市内大会は初戦惜敗と振るわなかったが、春季虎塚杯では昨年の優勝には及ばなかったものの2勝1敗で3位入賞した。中堅部員の転勤など人数が厳しい中、若手部員が頑張っており、後半戦の巻き返しを図りたい。



サード海野父、ショート息子、ピッチャー娘



快心の一撃



虎塚杯懇親会（上野公園にて）

スポーツ指導員報告

伊藤真也
今泉ゆかり

一中地区体育部会主催の3月ゴルフ、4月ソフトボール、5月ヘルスバーボール(優勝)、6月3世代レク大会に選手を送り出した。なかでも3世代レク大会にはグランドゴルフ、ペタンク、輪投げに13チーム構成の総勢52名の大選手団を送り出し、西中根の皆さんとのスポーツする心の豊かさを示すことができた。



チームこつぶ



六美会A,B(3位)



スマイル

ひろば

サギソウに魅せられて

2班5組:舟木 茂

サギソウに魅せられてもう50年になります。結婚してまもなく、現在の1班の松組あたりにありました市営住宅に住んでいた頃、友部の職場の仲間から、めったに見ることのできない自生のサギソウが湿地帯に群生しているとき、サギソウに出会ったのが最初です。サギソウは弁が翼を広げた白鷺に似ているラン科の花です。この花を見つめれば見つめるほど、神秘的さにとりこになりました。

NHKの趣味の園芸講座を通して、植え替えの時期や方法などを学びました。越冬した球根を2、3月ごろ取り出し、赤玉と水苔の上に優しく植え付け、妻と工夫しながら50年



近くも栽培しています。でも満足のいく花がなかなか咲いてくれません。サギソウは日当たりのよい平地や山すその湿地に自生しますが、生育環境が限られ、今日では絶滅危惧種に指定されています。間もなく7月から8月にかけて花を咲かせますが、咲き終わった後から春先にかけて球根が育ちます。この目に見えない球根への思いやり次第で、来年の出来栄えが決まります。サギソウの栽培の苦闘は球根栽培にあり、毎年どんな花に巡りあえるか楽しみに精を出しています。



撮影:神原勝也さん

編集あとがき

絶滅危惧種の野生ランのサギソウを50年近く夫婦しての栽培の思いを“ひろば”に投稿して頂きました。栽培の心優しいご苦労が読み取れたので、ご自宅をお訪ねし、お二人の写真を撮らせていただきました。

お訪ねしたのは6月半ばでしたから茎が伸び出す前の鉢を前にしてのスナップ写真となりました。サギソウを心底愛しておられる心優しいお二人が見て取れます。ご投稿ありがとうございました。

西中根会館は西中根地区と薬師台地区の選管の投票所です。この投票所の入口には、長年懸案の高さ約40センチの犬走の段差がありました。この段差を、7月10日の参議院選挙に合わせて、解消しようと工務経験おありの神原会館長に工程をお願いし、投票3日前に完成しました。今後の敬老会の招待者の出入りにも、高齢者クラブの六美会の皆さんにとつても、段差解消はヒットかと思います。



広報紙が皆さんのお手元に届くのが、1週間ほど遅れました。あしからず。お詫び:編集員一同